

商材・サービス

他施設の海外人材育成

受入れ初期の不安払拭

社会福祉法人緑風会（埼玉県三郷市／以下・緑風会）とアプライズ（東京都品川区）は、両者連携により、2020年から地域の社会福祉法人向けに特定技能人材や留学生の「初期研修付き海外人材サービス」を展開してきた。今後は地域外の事業者からの依頼にも対応していく方向だ。

社会福祉法人緑風会／アプライズ

▲花ノ木の郷 篠田浩 施設長（左）とアプライズ 岩堀克英 社長



ROMarketに上場したアプライズはベトナム人に特化した人材サービス会社。創業14年以降、紹介件数は約1万4000件になる。現地・国内合わせて18名のベトナムスタッフが所属しており、採用から教育までをサポートする。

緑風会は19年より海外人材の受入れを開始。現在ベトナムや中国などの海外人材が22名在籍している。一方3月にTOKYOP



▲研修は1～2週間実施する

来型・ユニット型特養の両方を運営していることから、受入れ施設の形態にあわせて、研修先施設を選定するという。研修期間は1～2週間ほど。その間海外人材の介護スキルを評価し、受入れ施設に提出する。初めて海外人材を受入れる施設や海外人材の育成に不安を感じている事業者が同サービスを活用して

いる。希望があれば、受入れ施設の日本人スタッフ向け「海外人材受入れ導入研修」も実施しているという。

「海外人材に高い期待を抱いている施設は少なくありません。求めるスキルと実際のスキルのズレを縮めることで、入職後の『こんなはずではなかった』という事態を防ぐことができます」（緑風会・特別養護老人ホーム花ノ木の郷 篠田浩一施設長）

就職後は、介護福祉

士資格取得までの個別スケジュールを設計しながら、実務知識・実技指導を行う。アプライズが開発した教材プログラムで介護福祉士の資格取得、日本語習得、生活指導などをサポートする。

スキル評価結果も共有

「ベトナムもいずれ高齢者施設市場が拡大していく見込み。10年後、20年後、彼らが母国に帰国した際に、専門職として活躍できる人材に育てたい」（ア

プライズ 岩堀克英 社長）

もともとこのサービスは、一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会の理事でもある篠田施設長が、「地域に恩返しをしたい」という

思いから、地域の社会福祉法人のために無償で実施してきた取り組みだ。同サービスを活用した介護事業者からは、「事前に海外人材のスキルや人柄を知ることが、教育担当を誰

にするか決めた」「スキルで適正な業務をすることができの声が寄せら20年以降、研修を実施。現在で、この者・転職者はい。研修を受とで、日本人の指導スキルでおり、そのを感じてい。今後は全国の者からの依頼し、有償化もいる。

ケアプラン作成時間短縮 計画書生成AI機能を追加

ウェルモ

プラン」の課題と目標の文章生成をAIが対応する。

ミルモプランは、自然言語処理技術に基づくAIで、ケアマネジャーのケアプラン作成業務を支援するクラウドサービス。ケアプラン作成時に必要な専門知識の学習、文章提案事業所提案などの機能を有している。AIの活用により、座学研修やOJT以外にも経験や知識の差をカバーする手段を提供し、情報収集や事務処理時間の短縮に寄与する。

計画書生成AI機能で自動生成されたケアプランを試案として追記修正などを行うことで書類作成にかかる時間を短縮。また、ミルモプランから提供される活用し、その上にも対応する同社のパソコン、動化サービスで、居宅介護所における「ワンストップ」化・効率化できるとい